

# 東京都教育ビジョン（第5次）の策定に向けた基本的な考え方

## 論 点

### ■ 東京都教育ビジョン（第5次）のコンセプトは？

- 未来の東京に生きる子供の姿
- 東京の目指す教育の在り方 等

# 東京都教育ビジョン（第5次）の策定に向けた基本的な考え方

## 東京都教育ビジョン（第4次）（平成31年3月策定）

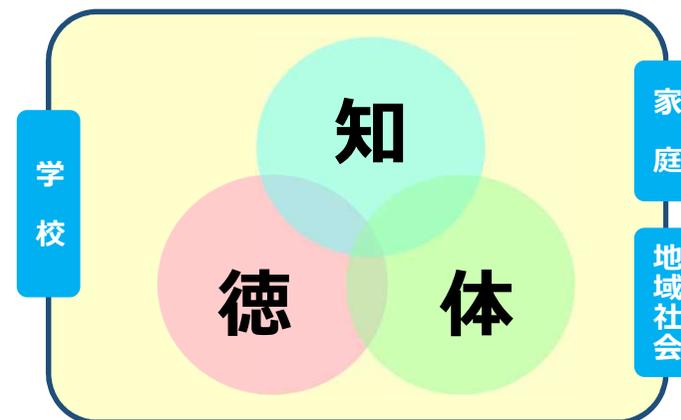
- ・教育基本法第17条第2項に基づく、東京都の**教育振興基本計画**
- ・東京都教育施策大綱（平成29年1月策定）と方向性を共有し、平成31年3月策定
- ・計画期間：平成31（令和元）年度～令和5年度（5年間）



## 次代を担う東京の子供の姿

情報化や国際化など急速かつ激しく変化するこれからの社会を主体的・創造的に生き抜いていく

- 子供の「知」「徳」「体」を育み、社会の持続的な発展に貢献する力を培う
- 学校、家庭、地域・社会が相互に連携・協力して子供を育てる



# 東京都教育ビジョン（第5次）の策定に向けた基本的な考え方

## 東京都教育施策大綱（令和3年3月策定）

- ・ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第一条の三に基づく。
- ・ 地方公共団体の長が、教育基本法第十七条第一項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定める。
- ・ 大綱を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、総合教育会議において協議する。

### 「未来の東京」に生きる子供の姿

- 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる
- 他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する

### 東京の目指す教育

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、  
自ら伸び、育つ教育



# 東京都教育ビジョン（第5次）の策定に向けた基本的な考え方

## 東京都教育施策大綱（令和3年3月策定）

### 基軸となる3つの「学び」

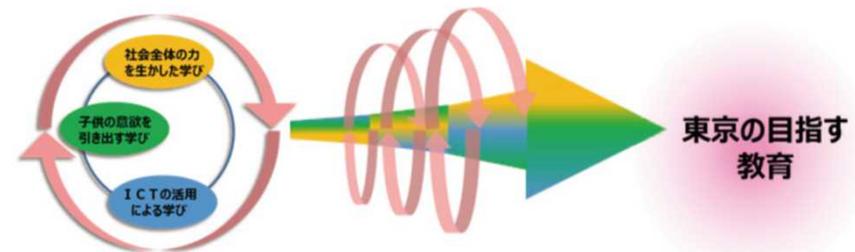
子供の個性と成長に合わせて意欲を引き出す「学び」

子供の成長を社会全体で支え、主体的に学び続ける力を育む「学び」

ICTの活用によって、子供たち一人ひとりの力を最大限に伸ばす「学び」（教育×DX）

### 「東京型教育モデル」展開のイメージ

- ①新たな学びの創出    ②実践・追求    ③理想の教育の実現



### 「東京型教育モデル」で実践する特に重要な事項

- 1 一人ひとりの個性や能力に合った最適な学びの実現
- 2 Society5.0時代を切り拓くイノベーション人材の育成
- 3 世界に羽ばたくグローバル人材の育成
- 4 教育のインクルージョンの推進
- 5 子供たちの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートの充実
- 6 子供たちの学びを支える教師力・学校力の強化

### 東京都教育施策大綱（子供版）



## ▶ 現行の東京都教育ビジョン及び東京都教育施策大綱と、国の教育振興基本計画（コンセプト）

### 【国】教育振興基本計画 R5.6 次期計画のコンセプト

#### 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成・・・①

- ・将来の予測が困難な時代において、未来に向けて自らが社会の創り手となり、課題解決などを通じて、持続可能な社会を維持・発展させていく
- ・社会課題の解決を、経済成長と結び付けてイノベーションにつなげる取組や、一人一人の生産性向上等による、活力ある社会の実現に向けて「人への投資」が必要
- ・**Society5.0**で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

#### 日本社会に根差したウェルビーイング（※）の向上・・・②

- ・多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるための教育の在り方
- ・幸福感、学校や地域でのつながり、利他性、協働性、自己肯定感、自己実現等が含まれ、協調的幸福と獲得的幸福のバランスを重視
- ・日本発の調和と協調（Balance and Harmony）に基づくウェルビーイングを発信

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念

### 東京都教育施策大綱 R3.3 「未来の東京」に生きる子供の姿

#### 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる

- ・これからの変化の激しい社会を生きていくに当たっては、子供たち自身に、生涯にわたって遭遇する課題や抱える悩みにしっかりと向き合い、能動的に解決しながら生きていこうとする姿勢が求められる。・・・①
- ・未来を切り拓く子供たちには、進化し続ける先端技術をどう使い、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を、自ら考えだすことができる力が求められる。・・・①②
- ・そのためには、文章の意味を正確に理解する読解力、授業で学んだ知識を活用して自分の頭で考え、その考えを表現する力、対話や協働を通じて知識やアイデアを共有し、新しい答えを生み出す力などを身に付けることが必要。・・・①
- ・同時に、知識の習得だけでなく、自分の可能性を自分で認め、自己肯定感や自己有用感を持って、どのように人生や社会をより良いものにしていくのか、自ら考え、時にはリカレント教育にも挑戦しながら、その持てる力を不断に伸ばし、発揮していくことができるようにする必要がある。・・・②

#### 他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々とともに生きる社会の実現に寄与する

- ・多様な人々が共に暮らす社会においては、様々な背景や価値観を持つ人が、違いを認め合いながら、支え合うことになる。そのような社会を生きる子供たちには、自分をありのままに受け止めるとともに、他者を大切にし、お互いを理解、尊重する気持ちを育てることが重要。・・・②
- ・特に、デジタルツールを介したコミュニケーションの機会がますます増加していくこれからの社会においては、これまで以上に相手の状況や立場を理解し、共感と思いやりの心を持つことが不可欠。・・・①②
- ・新たな社会を築いていく意識を持ち、そのために何をすべきか、自ら考え、行動することができる力を身に付けていく必要がある。・・・①
- ・わが国には、礼節を重んじ、互いに助け合って生活する国民性や美徳がある。こうした伝統を、道徳教育などを通じて引き継いでいくとともに、他者への思いやりや、掛け替えのない生命を大切にする気持ちを、一人ひとりの子供に確実に育んでいくことが需要。・・・②

### 【東京の目指す教育】誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

- ・子供たちが、自らの人生を豊かなものとし、未来の社会の担い手として生き生きと活躍していくためには、子供目線を大切にしながら、その成長を社会全体で見守り、支えていくことが重要。・・・①②
- ・社会全体で子供たちの学ぶ意欲や学ぶ権利を支え、子供たちが抱える悩みにも丁寧に関わり添うことで、誰一人取り残さない教育を実現し、すべての子供が将来への希望を持って、伸び、育つ東京を創り上げていく。・・・①②

### 東京都教育ビジョン（第4次）H31.3 次代を担う東京の子供の姿

- ・情報化や国際化など、急速かつ激しく変化するこれからの社会を主体的・創造的に生き抜いていく子供を育てていかなければならない。・・・①
- ・そのため、全ての子供たちに基礎的・基本的な力を確実に育成することが重要。また、社会を牽引する専門的な力を育む教育も必要。これらの教育を通して、生涯にわたって自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動し、より良く問題を解決する資質や能力を育んでいかなければならない。・・・①
- ・自らを律しつつ、他人とともに強調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力など、子供の「知」「徳」「体」をバランス良く育むことで、生涯にわたり学び続け、社会の持続的な発展に貢献する力を培っていくことが不可欠。・・・①
- ・学校だけでなく多様な価値観に対応し、子供一人一人の個性や能力を伸ばすことが難しい時代になっている。これからは、今まで以上に学校と家庭、地域・社会が相互に連携・協力して、子供を育てていくことが必要。・・・②
- ・学校と家庭、地域・社会とが共に力を合わせ、日本の未来を担う人材を育成していくとともに、誰もが生涯を通じ、あらゆる場で学び、支え合うことができる社会の実現を図っていく。・・・①②

# 東京都教育ビジョン（第5次）の策定に向けた基本的な考え方

## 論 点

### ■ 東京都教育ビジョン（第5次）のコンセプトは？

○ 未来の東京に生きる子供の姿      ○ 東京の目指す教育の在り方   等

➤ 次の3点を比較すると、基本となる考え方に大きな相違はない。

- ・ 国の教育振興基本計画（R5.6）の「コンセプト」
- ・ 東京都教育施策大綱（R3.3）の「『未来の東京』に生きる子供の姿」  
「東京の目指す教育」
- ・ 東京都教育ビジョン（第4次）（H31.3）の「次代を担う東京の子供の姿」

→ 東京都教育施策大綱（R3.3）に示された考え方を議論のたたき台として、第5次ビジョンのコンセプトを考えていくのはどうか。

→ 中でも、特に重視すべき方向性はあるか。付け加える方向性はあるか。